

報道機関各位

令和5年度 奥久慈しゃも生産入門講座 受講生を募集しています！

奥久慈しゃもは、国の「地理的表示（GI）保護制度」※に地鶏として全国初の登録を受けた銘柄鶏で、奥久慈地域の特産品として、地元の飲食店等のほか、首都圏の有名飲食店でも取り扱われるなど、その品質が高く評価されています。

しかし、高齢化や後継者不足等で生産者の減少が進んでいることから、「奥久慈しゃも」の担い手を確保し、生産基盤の強化を図るため、昨年度に引き続き「奥久慈しゃも生産入門講座」を、開催いたします。

当講座では、「奥久慈しゃも」の概要や飼育方法の講義と、「奥久慈しゃも」を生産する鶏舎の見学を予定しており、現在、受講生を募集しています。

つきましては、当講座の実施について、より広く周知できますよう、記事掲載について、お取り計らいください。

【主催】農事組合法人 奥久慈しゃも生産組合、茨城県県北農林事務所

【協力】大子町

【開催日時・場所・内容等】

開催日	開催場所	講座内容
令和5年9月6日(水) 午前:講義 午後:実習	大子町文化福祉会館まいん 奥久慈しゃも生産鶏舎	奥久慈しゃもの概要、飼育方法等 生産農場の見学

【申込期間】 令和5年8月23日(水)まで

【募集人数】 10名程度

【対象者】 **奥久慈しゃもの飼育に興味があり、茨城県県北地域に居住している方又は将来居住を希望する方等**

* 現在鶏を飼育している方の受講については、家畜伝染病防疫対策のため、事前相談の上で可否を決定します。

【受講料】 **無料**

【申込方法】 **いばらき電子申請・届出サービス**から申込み

(受講生募集パンフレット付属の「申込書」を、茨城県県北農林事務所 企画調整部門 振興・環境室 畜産振興課にメールまたはFAXにて送付、もしくは郵送でも可)

※地理的表示(GI)保護制度

その地域ならではの自然的、人文的、社会的な要因の中で育まれてきた品質、社会的評価等の特性を有する産品の名称を地域の知的財産として保護する制度



「Thank You! いばらき農業」

【問合せ先】

茨城県県北農林事務所 担当：石尾、大窪
TEL：0294-87-6680 FAX：0294-80-3304
E-mail：hokunourin02@pref.ibaraki.lg.jp

参考

昨年度の講座の様子
受講生 17名



生産方法に関する講義



鶏舎内を見学中の受講生



鶏舎内の様子を説明



奥久慈しゃもの飼育状況

○「奥久慈しゃも生産組合(代表理事:益子 実津雄)」は、昭和60年に設立され、「奥久慈しゃも」の管理指導や販促活動を行っています。「奥久慈しゃも」には専用の配合飼料を与えるとともに、ゆとりのある鶏舎で十分に運動をさせるため、低脂肪で弾力のある肉質とコクのある深い味わいがあります。

○「奥久慈しゃも」の生産

生産者:7名 年間出荷羽数:約46千羽

飼育日数:雄110日以上、雌130日以上 ※通常の肉用鶏(ブロイラー)は50~60日